

# 一人一人の夢や目標を大切に育むキャリア教育の推進

霧島市立小野小学校



客室乗務員の心得を教えていただく子供たち



建設現場で機材に触れさせていただく子供



友達とアドバイスを交流し合う子供たち



正面玄関に掲示されている志の葉



## キャリア教育の取組

小野小学校は、児童数206人、PTA戸数143戸、創立139年を迎える、毎年「あおばずく」がやってくる学校です。令和4・5年度始業・伊佐地区研究協力校の指定を受け、子供たちが「生きる力」を身に付け、自立して社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方の実現を目指していく教育活動に取り組んでいます。

### 小野小教育活動

#### 5年生 総合的な学習の時間 「小野っ子 チャレンジワーク」

5年生は、総合的な学習の時間「小野っ子チャレンジワーク」の学習で、霧島市内の企業や事業所の方々から、業務内容や仕事に取り組む心構えなどについて教えていただ

きました。最初に、自分の保護者に仕事についてのインタビューを行い、その後、医療福祉、建設業、航空会社等五つの事業所の方々が体育館に設置したブースで、グループごとに疑似職業体験に取り組みました。「小野っ子チャレンジワークを通して、どの会社も人思いやる大切さを大事にし

#### 6年生 総合的な学習の時間 「12歳の挑戦」

6年生は、総合的な学習の時間「12歳の挑戦」

の学習で、校区内外の企業や事業所を訪問して職場体験学習を行いました。実際の仕事の様子を見せていただいたり、働くことの大変さや喜びを教えていただいたりしました。飲食店関係、自動車整備工場、建設会社等、七つの事業所を訪問しましたが、その中には保護者の方もいらつしゃいます。「人には優しく、出会った人を大切にしている

ので、子供たちにもそうあってほしいと教えていただいた。」とか「大変は「大きく変わる」と書く。この仕事が終われば自分は大きく変われる」と思っており、気持ちを上向きに持ち続けてほしいということを教えていただきました。という感想をまとめるなど、学びを深めました。

#### 学級活動③ 一人一人のキャリア形成と自己実現

2年生の学級活動(3)では、子供たちが社会に参画する意識を高めたり、働くことの意義を理解したりすることができるよう、係活動を振り返る学習を行いました。教師からのメッセージカードをもとに、自分や友達が頑張っていることに気づき、さらに向上していくためのめあてを立てる学習に取り組みました。

#### PTAと連携した取組

#### 「志の葉」とキャリア・パスポート

小野小学校では、毎年PTAと連携して「志の葉」という取組を行っています。全校の子供たちが親子一緒に「なりたい自分」について話し合い、それをカードにまとめ、年間正面玄関に掲示する活動です。

なりたい自分とは、職業だけではなく、「人としての在り方」でもあり、「優しい人になりたい」といった内容も含んでいます。昨年度、5年生で「志の葉」に「みんなを

#### 教頭 弓指修

まとめられる人」になりたい、そのために「自分が何事にも進んでやる」とした子供は、6年生4月のキャリア・パスポートに「下級生のお手本になりたい」と書き、7月の学級活動(3)の時間で「運動会では応援副団長になって、みんなをまとめることができた。」と振り返ることができました。

子供たちがまとめたキャリア・パスポートは、保護者に一緒に見てもらい、学習の様子などについて励ましの言葉をかけていただいています。子供たちは、保護者から褒めてもらえることで、なお一層学習への意欲が高められ、学びが深まっていくようです。また、保護者が仕事で経験されたことや仕事で嬉しかったことなどをお話していただくことは、子供たちにとっても、働くことの意義を学ぶ絶好の機会となつていきます。

歴史と伝統ある地域の中で、子供たち一人一人が、職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、これからも小学校、PTA、地域の方々と相互に連携を深めながら、教育活動の充実を図ってまいります。

